

平成 2 8 年 度

宇 陀 市 下 水 道 事 業 特 別 会 計 補 正 予 算 書 (第 1 号)

奈 良 県 宇 陀 市

平成28年度宇陀市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

平成28年度宇陀市の下水道事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,900千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ882,700千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成28年12月5日提出

奈良県宇陀市長 竹内幹郎

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2. 国庫支出金		19,250	1,950	21,200
	1 国庫補助金	19,250	1,950	21,200
5. 繰越金		1	50	51
	1 繰越金	1	50	51
7. 市債		213,100	1,900	215,000
	1 市債	213,100	1,900	215,000
歳 入 合 計		878,800	3,900	882,700

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1. 下水道費		317,360	3,900	321,260
	2 公共下水道建設費	57,095	3,900	60,995
歳 出 合 計		878,800	3,900	882,700

第 2 表 地方債補正

1 変 更

(単位 千円)

起債の目的	限 度 額		起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
	補正前	補正後			
下 水 道 事 業	213,100	215,000	普通貸借又は証券発行	4.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては当該見直し後の利率)	政府資金または地方公共団体金融機構資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものとする。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換えすることができる。

下水道事業特別会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1. 総括

(歳入)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計
2. 国庫支出金	19,250	1,950	21,200
5. 繰越金	1	50	51
7. 市債	213,100	1,900	215,000
歳入合計	878,800	3,900	882,700

(歳出)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源
				特定財源			
				国庫支出金	地方債	その他	
1. 下水道費	317,360	3,900	321,260	1,950	1,900		50
歳出合計	878,800	3,900	882,700	1,950	1,900		50

2. 歳入

(款) 2. 国庫支出金 (項) 1. 国庫補助金

(単位 千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1. 下水道費補助金	19,250	1,950	21,200	1. 公共下水道費補助金	1,950	社会資本整備総合交付金
計	19,250	1,950	21,200			

(款) 5. 繰越金 (項) 1. 繰越金

1. 繰越金	1	50	51	1. 前年度繰越金	50	前年度繰越金
計	1	50	51			

(款) 7. 市債 (項) 1. 市債

1. 下水道債	213,100	1,900	215,000	1. 公共下水道債	1,900	公共下水道債
計	213,100	1,900	215,000			

3. 歳 出

(款) 1. 下水道費 (項) 2. 公共下水道建設費

(単位 千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			節		説 明	
				特 定 財 源			一般財源	区 分		金 額
				国	県	支 出 金				
1. 公共下水道 建設費	57,095	3,900	60,995	1,950	1,900		50	13. 委託料	3,900	測量設計業務委託料
計	57,095	3,900	60,995	1,950	1,900		50			